第15回



市長コラム

てっちゃんのひとりごと

このコーナーでは、小林哲也市長が日々感じている思いや出来事などを隔月連載でお伝えしています。

「魅力ある熊谷を多くの方々と共有したい」



熊谷うちわ祭

今年の熊谷うちわ祭、市民の皆さんお楽しみいただけたでしょうか。

今年は「完全復活」を合言葉に連日の猛暑の中、ほぼコロナ禍前の形で開催されました。昨年より気温が約5℃も高く運営、参加、警備とご尽力いただいた方々に改めて感謝申し上げます。

さて、熊谷市には、この熊谷うちわ祭を始めとした様々なお祭り、国宝歓喜院聖天堂を始めとする文化遺産、「日本さくら名所100選」に選ばれた荒川の熊谷桜堤といった季節の見どころ、そして肉汁うどんや雪くま等々自慢は沢山あります。

しかし、皆さんは、熊谷市を知らない方に、「熊谷市ってどんなところ?」と聞かれた時に、「暑いだけ」なんて言っていませんか?



熊谷観光協会移転予定場所（びゅうプラザ跡地）

この度、ＪＲ東日本さんとの2年間の交渉が実り、熊谷市観光協会を熊谷駅構内に移転させていただくことになりました。また、併せて熊谷の誇る観光名所やイベントの発信、特産品の販売などを行う観光案内所を新たに整備することで、観光やスポーツ観戦で熊谷市を訪れる方々へのおもてなしを充実してまいります。

熊谷市の魅力をより多くの方々にご紹介をさせていただき、魅力ある熊谷の思いを共有する一歩にしたいと思います。

市報クイズ

【今月のプレゼント】
「お好きなうどん(並)」を20人にご提供します！

今月の問題　○○に当てはまる言葉をお書きください。

熊谷市では、災害から身を守るために「熊谷市防災○○○○マップ」を発行しています。

応募方法　【締切】9月30日(月)

①今月号の市報の感想　②市報で取り上げてほしい内容　③住所　④氏名　⑤年齢　⑥電話番号　⑦今月の問題の答え　を必ず明記し、ハガキまたはフォームからご応募ください。

送付先　〒360-8601
熊谷市宮町2-47-1 広報広聴課
※ 当選者の発表は、プレゼント引換券の発送を持って代えさせていただきます。

7月号の正解

関東一　　◆応募総数 186通中 正解161通

うどん処はるちゃん





プレゼント例



お店の紹介　(Instagram@udondokoro_haruchan)

本格的な手打ちうどんが味わえるこのお店。麺は太く、コシがあってモチモチです！お気に入りの一品を見つけましょう！テイクアウトもぜひ♪

住　　所　熊谷市玉井1775-5
営業時間　10:30~15:00（テイクアウトは18:00まで）
定 休 日　日曜日　☎ 048-577-5763

まちフォト



7/4 姉妹都市インバーカーギル市へ！

姉妹都市であるインバーカーギル市へ、2週間の短期派遣に向かう熊谷女子高校の生徒が市長を訪問しました。



前列左から藤野（ふじの） 杏（あん）選手（江南中3年生）、石川（いしかわ） 皇輝（おうき）選手（吉岡中3年生）、井上（いのうえ） 晃太朗（こうたろう）選手（成田星宮小2年生）

7/11 いざ、全国大会へ！

第32回全国中学生空手道選手権大会と第24回全日本少年少女空手道選手権大会への出場が決まった3名が、市長を訪問しました。



8/2 「今年の漢字®」30回記念 特別展示

「今年の漢字®」が2024年に30回の節目を迎え、2010年に選ばれた「暑」の原寸大レプリカが八木橋百貨店に展示されました。



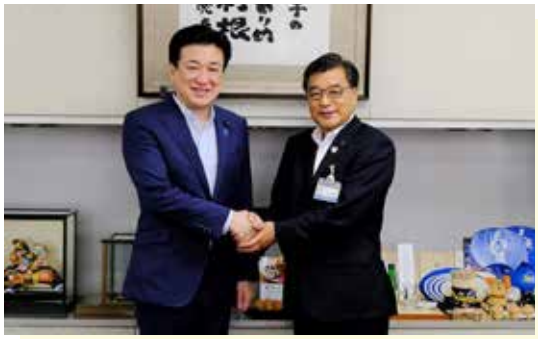
7/8 インターハイ出場！

県大会で優勝し、埼玉県代表としてインターハイ出場を決めた「熊谷工業高校男子ソフトボール部」が市長を訪問しました。



7/26 県代表として、全国大会で頑張ります！

第24回全日本中学生男子ソフトボール大会への出場を決めた「熊谷ユース」の選手の皆さんが市長を訪問しました。



6/7 木原防衛大臣が表敬訪問

木原（きはら） 稔（みのる）防衛大臣が市長を訪問し、意見交換を行いました。

まちフォト

7/20 ～ 7/22　関東一の祇園 熊谷うちわ祭

熊谷の夏の風物詩「熊谷うちわ祭」が開催されました。5年ぶりにコロナ禍前の規模で開催され、多くの人で賑(にぎ)わいました。また、12台の山車・屋台が勇壮な熊谷囃子(ばやし)を響かせながら巡行・叩き合いを行いました。













CHECK
くまがや市 公式 SNS
X @kumagayacity
Instagram @kumagaya_city
LINE クマぶら kumagaya_city
YouTube 熊谷市公式チャンネル
知りたい情報 きっと見つかる
QR SAMPLE
SCAN QR CODE

「市報くまがや」9月号は、73,600部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり24円です。

年末はオペラデビュー！熊谷オペラ市民合唱団メンバー募集中!!
KUMAGAYA OPERA vol.4
ビゼー作曲：歌劇『カルメン』
2024年12月15日(日)午後公演
熊谷文化創造館さくらめいと　太陽のホール
指揮 / 演出：辻博之、カルメン：鳥木弥生、エスカミリオ：原田勇雅、ミカエラ：小林瑞花ほか
【募集人員】女声及び男声　若干名(練習：全20回程度)
(18歳以上、健康で稽古に参加できる方。居住地・経験不問)
【参加費】18,000円(特典あり／楽譜等別途)
【指導】原田勇雅(くまがや文化芸術応援大使)ほかキャスト
【合唱練習会場】熊谷市内公民館ほか
【主催】一般社団法人 ムジカルダ
【後援】埼玉県、熊谷市、熊谷市観光協会、テレ玉ほか
市民合唱団 お申し込み
文化庁 劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業
原田 勇雅　鳥木 弥生　小林 瑞花
公演チケットお申し込み・お問い合わせ
一般社団法人 ムジカルダ事務局
Tel：048-500-9580
Fax：048-521-0476
E-mail：info@musicalda.com
ムジカルダ HP
子役キャスト出演希望方のは、熊谷少年少女合唱団まで。左記QRから合唱団申込フォームをご利用ください。
熊谷少年少女合唱団
広告

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

情熱世代

夢追い人

TANNO YUSHI MUAY THAI



丹野（たんの） 優志（ゆうし） さん

WBCムエタイ　アマチュア世界大会
U-12・13-34kg優勝（大里中学校1年）

ムエタイという競技

ムエタイはタイの国技で、パンチ、キック、肘打ちや首相撲（相手の首をつかみ、相手の体勢を崩したり次の攻撃を繰り出すための技）を駆使して戦う競技です。また、試合前には、民族音楽に合わせて自分の師匠や親へ感謝を捧げるとともに、神様に勝利を願う、ワイクルーと呼ばれる舞を踊ります。ワイクルーのときに流れる民族音楽を聞くと、集中力が高まり、試合に向けて自分を鼓舞することができます。

仲間と恩師に感謝

ムエタイは、幼稚園生の時からジムに通い始めました。小さな頃から戦いごっこが大好きだったので、週に2回の練習がとても楽しかったです。小学生になってからは、毎日仲間達と切磋琢磨しながら練習に励みました。

また、僕がムエタイに夢中になったのは、僕の恩師である永澤（ながさわ）サムエル聖光（きよみつ）コーチ（元WBOインターナショナルライト級などの複数のタイトルでチャンピオン）のおかげでもあります。永澤コーチには、友だちのように楽しく、時に厳しく指導していただいています。そんな仲間とコーチには、感謝の気持ちでいっぱいです。

力を入れて取り組んでいること

ジムでの練習はもちろん、走り込みやシャドーなどの自主練習もほとんど毎日欠かさずに行っています。地道に練習を継続しているおかげで、自信を持って試合に臨むことができています。また、大会前には体重の管理も必要になります。成長期なので、体重が増えすぎないように食事にも気を使っています。

「関係ないっしょ 気持ちっしょ」

今年の2月にタイで行われた世界大会では、目標としている那須川天心（てん）選手の「関係ないっしょ 気持ちっしょ」という言葉を胸に臨み、優勝することができました。また、メンタル面だけでなく、事前に相手選手を研究し、試合中もセコンドからのアドバイスを意識するなど、冷静に立ち回ることができました。



ジムのコーチ達と

KUMAGAYA DREAM FOLLOWERS

継続を自信と力に！

憧れの選手を超えたい！

将来的には、那須川天心選手を超えるような選手になりたいです。そのためにも、まずは目の前の大会で実績を残せるように頑張ります。現在は、ボクシングの技術を取り入れるため、市内にあるBmake（ビーメイク）というジムで木村翔（きむらしょう）コーチ（元WBO世界フライ級チャンピオン）をはじめ、プロボクサーのコーチ達からパンチの技術を学んでいます。

インスタグラムもやっているので、是非フォローして応援してもらえると嬉しいです！

YUSHI.TANNO

インスタグラム

人口と世帯　※8/1現在（対前月比）

■ 人口	191,273人	(−730)
■ 男	95,762人	(−602)
■ 女	95,511人	(−128)
■ 世帯	90,455	(-608)

お問合せ・講座などの申込先

■ 熊谷市役所本庁舎	〒360-8601	宮町2-47-1	048-524-1111
■ 大里行政センター	〒360-0195	中曽根654-1	0493-39-0311
■ 妻沼行政センター	〒360-0292	弥藤吾2450	048-588-1321
■ 江南行政センター	〒360-0192	江南中央1-1	048-536-1521

【お詫びと訂正】市報8月号32ページの人口と世帯の「女　96,639人(-80)は正しくは「女　95,639人(-80)」でした。お詫びして訂正いたします。